

地域住宅計画の事後評価シート

1. 事後評価を実施した地域住宅計画	
①計画の名称	石巻市地域
②都道府県名	宮城県
③計画作成主体	石巻市
④計画期間	平成17年度～21年度
⑤計画の目標	『ストック住宅の設備改善を図り、法的基準確保や災害時の避難等の安全を確保することにより、安心できる住まいの実現を目指す。』 『快適な住環境整備を図ることにより、住み良い住宅でゆとりある住まいを実現し、地域づくりにつながるような住環境向上を目指す。』
2. 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	石巻市において実施（H22年4月）
⑦事後評価の結果	<p>指 標 ①：「市営住宅の消防法に適合住宅充足率」 定 義：入居市営住宅戸数における自動火災報知設備等の設置住宅戸数の割合 評 価 方 法：整備実績による 結 果：従前値 0% (H17年度) ⇒ 目標値 100% (H19年度) ⇒ <u>実績値100%</u> 結果の分析：全ての市営住宅に設置することができた。</p> <p>指 標 ②：「市営住宅の公共下水道の接続率」 定 義：市営住宅の公共下水道へ接続が義務付けされている対象住宅戸数に対する接続完了した戸数の割合 評 価 方 法：整備実績による 結 果：従前値 10% (H17年度) ⇒ 目標値 48% (H21年度) ⇒ <u>実績値37%</u> 結果の分析：下水道事業の見直しにより、接続予定の住宅団地に下水道管が敷設されなかったため目標値に届かなかった。 この事業については、次期計画に盛り込み、今後も事業を継続して、公共下水道の接続率向上を図りたい。</p> <p>指 標 ③：「市営住宅屋上断熱性向上棟数率」 定 義：断熱性能が向上した市営住宅棟数の割合 評 価 方 法：整備実績による 結 果：従前値 0% (H17年度) ⇒ 目標値 52% (H21年度) ⇒ <u>実績値52%</u> 結果の分析：目標値が達成できたが、次期計画に盛り込み、今後も事業を継続して市営住宅の断熱性向上を図りたい。</p>
⑧結果の公表方法	石巻市のホームページにて公表を行う。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取り組みへの反映等	
⑨今後の住宅施策の取り組みへの反映	今回の地域住宅計画に基づく事業の実施により、住環境の改善が図られた。 今後については、公営住宅に係る長寿命化計画を策定し、公営住宅の住環境向上を目指し取り組んでいきたい。
⑩その他	

※この事後評価は別添の地域住宅計画について行ったものである。